

プログラム名	Public History of Intercultural Exchanges
交流先大学	アラバマ大学
目的	約 40 年に及ぶ米国アラバマ州タスカルーサ市の Sakura Festival の史料収集・保存に実践的に関わり、Sakura Festival にアイデアを提供する。
実施内容	市民による国際交流に参画し、その記録を残す歴史実践を体験することを概要とする。米国アラバマ州タスカルーサ市では 1998 年より毎年、Sakura Festival が開催され、国際交流が継続されてきた。本演習では、主催者であるアラバマ大学 Capstone International Center との協働により、Sakura Festival を中心とする国際交流の関係者へのオンラインによるインタビューや史料発掘を行った。また、同 Festival の新規コンテンツのアイデアを考案した。 ※詳細は 3 月末に刊行される国際教養学部紀要掲載論文を参照のこと。
オンライン交流の形態	非同期 + 同期
オンライン交流の実施期間	2024 年 4 月 19 日、5 月 10 日、5 月 15 日
実渡航の有無	実渡航なし
派遣期間	
参加人数	千葉大学 18 名、アラバマ大学 4 名
受講生の感想	・同時双方向の時間が限定されることは負担を感じる学生も多かった。 ・同時双方向で得た情報から、より深い調査をメールで行うことができたようである。
プログラムの良い点	『国際教養学研究』9 号掲載論文をご参照ください。